

週間感染症情報

2024年20-21週 2024年5月13日より2024年5月26日まで

20週 21週

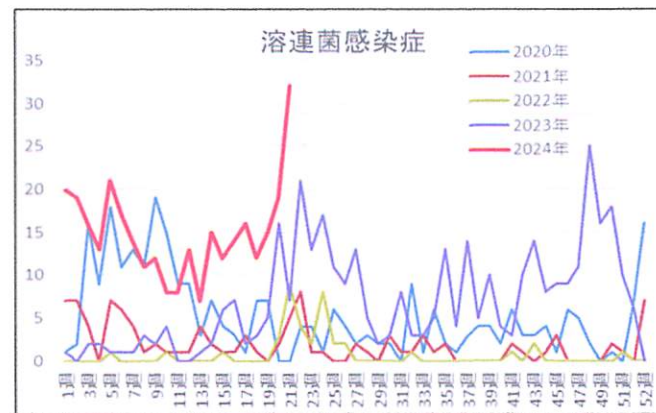
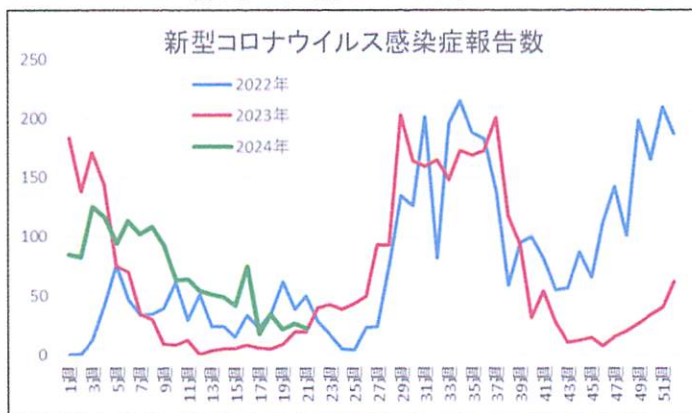
麻疹		
風疹		
水痘(みずぼうそう)	4	1
ムンプス(おたふくかぜ)		
百日咳		
溶連菌感染症	19	32
手足口病	1	25
ヘルパンギーナ	4	3
伝染性紅斑		
感染性胃腸炎	48	49
ノロウイルス(再掲)		2
便アデノウイルス(再掲)		
突発性発疹	2	3
伝染性膿痂疹(とびひ)	6	6
ヘルペス性口内炎		
アデノウイルス感染症	4	2
RSウイルス感染症	6	8
マイコプラズマ感染症		
ヒトメタニューモウイルス		1
インフルエンザ		
インフルエンザ A		
インフルエンザ B		
新型コロナウイルス感染症	26	22

2024年20-21週の2週間の報告です。右下のグラフの様に新型コロナウイルス感染症の報告は26例、22例と報告が続いています。今は比較的落ち着いていますがゼロにはなりません。今までの流行パターンだと今後7月から8月にかけて大きな流行が予想されます。インフルエンザでは注意報や警報が発令されるのに、どうしてコロナには発令されないのでしょうか。5類に移行したならば発令されて当然だと思いますが…。インフルエンザの報告はありませんでした。溶連菌感染症の報告が増えています。報道の影響もあるのでしょうか、小児だけでなく、成人例も増えています。手足口病、ヘルパンギーナなどいわゆる夏かぜの報告が増えてきました。増加が予想されます。咽頭所見が大切です。感染性胃腸炎も増えています。(ロタウイルス胃腸炎は、小児のワクチン接種によりみかけることがなくなりました。20週よりノロウイルスの報告に変更させていただきます。)ノロウイルスによると思われるウイルス性胃腸炎が多いです。また、焼き肉関連のカンピロバクター胃腸炎の報告が増えています。

体調不良の場合は休み、ぜひマスクの着用をお願いします。

手洗い・換気に努めて下さい。

医療機関・密な環境・公共交通機関では
マスクの着用をお願いします。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com>)